

2001.03.29

日本化学会 化学技術賞 受賞

当社は、京都大学との共同研究チームが開発した「新規な酵素法によるD-パントラクトンの工業生産」により、日本化学会の平成 12 年度化学技術賞を受賞しました。本方法は、D-パントラクトンのみを特異的に分解する酵素を固定化して、繰り返し使用を可能とし、有機溶媒や廃棄物、排出する炭酸ガスが少ないなど、地球環境に優れた製造法であることが評価されました。D-パントラクトンは、医薬品、化粧品原料の中間体として広く利用されています。